

プレスリリース

朝来市報道記者発表資料

令和8年9月3日

令和8年度新配属の地域おこし協力隊員が活動を開始します！！

《事業のポイント》

令和8年9月から新たに1名を地域おこし協力隊員に委嘱します。

活動先：（一社）あさごツーリズムビューロー 隊員名：宮本 直子（みやもと なおこ）

配属協力隊員の内容

〈プロフィール〉

大阪府茨木市出身。京都市内の高校・大学を卒業後、企業で3年半勤務。その後、祖母や親の介護と3人の子育てをしながら教員免許を取得し、公立小・中学校、大阪府特別支援学校に勤務。令和5年には大阪教育大学専攻科で特別支援教育を学び、令和6年からは鹿児島県の特別支援学校に勤務するため、単身で鹿児島へ移住。鹿児島の豊かな自然に触れる中で、日本の自然や歴史、文化を次世代へ継承していくことの大切さを強く感じ、地域おこし協力隊を志す。

〈ミッション〉

地域おこし協力隊としては、デジタル技術を活用した観光情報の発信やホームページ・SNS等の充実、観光イベントの企画・運営、体験型コンテンツの開発などに取り組み、地域や企業と連携しながら朝来市の観光振興に取り組むとともに朝来市の魅力を多くの人に届け、交流・関係人口の拡大につなげる。

本件に関する問い合わせ
担当部署：朝来市まちづくり協働部市民協働課
電話：079-672-3065
課長 足立 高光
担当 山木 慎也

宮本 直子（みやもと なおこ） 隊員

活動先：（一社）あさごツアーリズムビューロー

<プロフィールとミッション>

大阪府茨木市出身。京都市内の高校・大学を卒業後、企業で3年半勤務。その後、祖母や親の介護と3人の子育てをしながら教員免許を取得し、公立小・中学校、大阪府特別支援学校に勤務。令和5年には大阪教育大学専攻科で特別支援教育を学び、令和6年からは鹿児島県の特別支援学校に勤務するため、単身で鹿児島へ移住しました。鹿児島の豊かな自然に触れる中で、日本の自然や歴史、文化を次世代へ継承していくことの大切さを強く感じ、地域おこし協力隊を志すようになりました。朝来市は親の出身地で、幼少期から親しみがあり、家族にも近いことから活動の地として選びました。

地域おこし協力隊としては、デジタル技術を活用した観光情報の発信やホームページ・SNS等の充実、観光イベントの企画・運営、体験型コンテンツの開発などに取り組み、地域や企業と連携しながら朝来市の観光振興に貢献したいと考えています。あさごツアーリズムビューローの皆さんと力を合わせ、朝来市の魅力を多くの人に届け、交流・関係人口の拡大につなげていきたいです。

